

## 令和4年度 学校評価報告書

### 1 教育目標及び本年度の努力点

教育目標	<p>独創進取の精神をもって人生を積極的に切り開く力を育てることにより、平和で民主的な社会や持続可能な社会の担い手となる人間の育成をめざす。また、社会に開かれた学校として家庭や地域との交流を深め、ともに教育活動を進めることを旨とする。</p>
本年度の努力点	<p>1 ICTを活用し、生徒一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた学びを提供することで、主体的・対話的で深い学びの実現と、社会に求められる資質・能力の育成を目指す。</p> <p>2 変化する社会情勢に対応しつつ、自他のよさに気づき、自他の存在を尊重しながら社会の一員として自分らしく、たくましく生きることが出来るキャリア教育の充実を目指す。</p>

### 2 評価結果の概要

対象	項目	具体的方策	評価結果と課題、次年度への改善策等
学習指導	生徒の意欲を引き出す教材の開発や指導方法、評価方法の研究	グローバル人材の育成	昨年度に引き続きコロナ禍のため、ドイツ海外派遣を行うことができなかった。代替としてドイツ語の研修や海外の文化を調べる研修を実施した。今後も時代に合わせたグローバル教育の方法を検討していきたい。
		学習サポート体制	成績不振生徒へは個別指導を行い、一定の成果を得ている。コロナ禍の影響で登校できない生徒に対しては、タブレット端末等を利用し、課題や資料の提供を行った。次年度への課題として、さらなるタブレットの有効活用の方法を検討していきたい。
		デュアルシステム	コロナ禍の影響を受け、4月に入ってから急遽生徒受け入れがなくなかった企業もあったが、このような状況でも地元企業のご理解とご協力をいただき、生徒は貴重な経験をすることができた。次年度も変化する状況に対応しながら、生徒への指導に取り組んでいきたい。
		資格・検定試験の指導	資格・検定試験は実施方法等のカタチを変えつつも、概ね実施された。今年度、生徒のタブレット端末が配布されたことにより、次年度は変化する状況であっても実施できる多様な指導方法を確立し、生徒の資格・検定取得の指導に取り組んでいきたい。
		各種競技大会やイベントへの参加と地域貢献	各種競技会やイベントは実施方法等のカタチを変えつつも、概ね実施され参加することができた。次年度は変化する状況であっても競技会やイベントの練習や準備等の機会を確保し、各種競技会への参加や地域貢献活動へ積極的に参加していきたい。
生徒指導	健康健全な生活習慣 危機管理、人権等の意識向上	学校全体で情報を共有し、組織として対応する	長期休業後2週間程度、健やか生活運動を実施し、挨拶励行・遅刻予防等の声掛けを行った。子ども応援室、子ども青少年局等と連携し、人権教育や自殺予防教育等を行うことで、生徒の意識向上と居場所づくりに努めた。次年度も外部機関との連携を密にし、より有効な生徒指導、支援に取り組んでいきたい。
進路指導	一人ひとりに寄り添った進路指導	進路選択の早期からの実施 外部人材との協働による進路相談	生徒一人ひとりに合わせた進路指導を実施した。1年次から、進路について考え、自ら準備を行う生徒が増加した。今後も生徒が安心して相談ができるような環境整備の強化を進めたい。また、協働の幅を広げ、生徒が自信をもって社会に出られるよう支援の方策を強化していきたい。

### 3 アンケート等実施状況及び評価結果の公表について

アンケート	6月	学校生活アンケート いじめに関するアンケート	結果公表	5月	P T A 役員会・委員会
	11月	学校生活アンケート いじめに関するアンケート		12月	学校評議員会
	3月	卒業生アンケート 学校満足度に関するアンケート		2月	校務分掌総括、自己評価まとめ